

教科名	国語	科目	文学国語（文系）	単位	3単位
-----	----	----	----------	----	-----

### 1. 教科書および副教材

教科書：『文学国語』（筑摩書房）

副教材…『現代文キーワード読解』（Z会出版）〔高1から継続使用〕

『現代文読解標準ドリル』（駿台文庫）

『高校2年生 論理国語・文学国語 現代文オリジナル演習問題』

### 2. 授業の目標および内容

評論文では、文学や芸術と関わりのあるものを読み、読解力や要約力のさらなる向上は勿論、自分と文学・芸術との結びつきを認識し、思考する視点を磨いていくことを目標にします。また、文学的文章を通じ、虚構だからこそその論理を掴みながら感性と表現力を磨き、各自が自分のライフストーリーを描く力を学び豊かな人生を送る一助とすることを目標にします。その前提として、読解力の基礎となる語彙力や知見を獲得するために、定期的な語彙テストを行っていきます。

### 3. 試験について

	1学期		2学期		3学期
定期試験	一次 5月	二次 7月	一次 10月	二次 12月	期末3月
学力試験	なし		なし		2月

※内容・評価等について

- ① 定期試験…教科書本文と語句、及びテーマ学習の範囲から、平均点が60点程度になるように100点満点の問題を作成します。学習した知識・技能等を活用して読解できるかを測るため、全クラス、発展的な（初見の）問題も出題し、さらに、特進クラスは、思考力・表現力等を試す問題を出題する予定です。
- ② 学力試験…授業で既習の知識・技能等の実力を測る目的で、日本大学基礎学力到達度テストや他大学一般選抜の出題形式等を見据えながら、古典と合わせて「国語」として100点満点で出題します。進学クラス・特進クラス共通問題です。

### 4. 課題・補習について

平素の課題は、語彙テスト（定期試験ごとに2～3回程度を予定）、教科書本文の読み込みや演習プリント（教材ごと）、及び『現代文読解標準ドリル』（定期試験ごと）です。なお、各小テストに不合格の場合は、追試や課題がある場合もあります。

長期休業中は上記副教材等を課題とします。夏季休業中には、日本大学文芸コンクールの課題から各自がそれぞれ選択し、創作作品を提出します。講習は長期休業中に実施する予定です。講習・補習などは全体の学習状況を鑑みて、適宜実施します。

### 5. 平常点

授業への姿勢、ノート、語彙テスト等の点数、宿題提出などを考慮して平常点を加減します。

